

資料2 付表

【基礎交付分】

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標(KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
1	とやま未来創生戦略策定事業費	本県の人口動向分析、将来人口推計、人口の将来展望を示した「地方人口ビジョン」や本県の今後5か年の目標、施策の基本的方向や施策を検討	19,656,205	※KPIの設定不要	-	-	-	-	-	
2	とやまで就職！UIJターンプロジェクト事業費	県内企業による合同企業説明会を東京圏で初めて開催するとともに、働く社会人を対象としたUIJターン講座を開催	8,847,340	大学卒業者Uターン就職率	58	%以上	58.1	100.9%	A	東京での合同企業説明会は継続。社会人向けのUターン講座は廃止し、民間就職支援会社の転職フェアに出展することで、UIJターン潜在層にも効果的に訴求する。
3	Uターン女子応援カフェ事業費	人口流出の大きい20代女性のUターン就職を促進するため、座談会形式のUターンカフェを開催し、学生の横のつながりを強化して県内就職への意識を高める	1,876,227	1回あたり参加者	30	名以上	32	106.7%	A	女子カフェ参加企業からも名古屋開催を望む声があったため、東京、京都に加え名古屋でも開催することとする。
4	とやまで就職！県内学生応援事業費	大都市圏等出身の県内大学生等に1、2年生の早い段階で富山で住み働く魅力や優れた企業等に対する興味関心を高めてもらうため、セミナー等を開催	4,463,221	参加者	200	人以上	50	25.0%	D	予定通り事業を終了する。
5	Uターン人財マッチング促進事業費	民間就職支援会社と提携した情報提供・マッチング等のUターン就職支援を、新たに移住相談員を配置して、住まい対策と一体的に実施	14,460,000	就職マッチング件数	180	人以上	178	98.9%	B	28年度は、登録フローの簡易化や相談員の専任制等を導入し、更なる実績の向上を図る。
6	大学生県内定着施策充実費	定住人口の増加や交流人口の拡大を図るうえで、将来的な県内定着(就職)と学生の大学進学時の県外流出との関係を検証したうえで、県の活性化策及び高等教育振興策を展開	2,635,560	県内企業就職率	45	%以上	42.8	95.1%	B	予定通り事業を終了する。
7	県立大学学生募集活動強化費	長野県など北陸新幹線沿線地域を対象とした学生募集広報活動を強化するとともに、県内高校生の県外流出懸念への対応のための活動を強化する	5,932,886	志願倍率	5	倍台	4.9	98.0%	B	公共交通機関における広告等の活用を強化するとともに、入試会場を新設しさらなる志願者の増加を図る。
8	県立大学県内就職定着促進事業費	県内定着に向けた職業支援の充実等を図り、県内産業活性化等につなげる	7,088,824	県内企業就職率	45	%以上	42.8	95.1%	B	学生の県内定着促進に向けた支援を継続し、県内企業等への就職率向上を図る。
9	大都市圏からの企業移転推進事業費	大都市圏等の企業に対して重点的に企業訪問・立地環境をPRし、企業誘致を促進	3,400,000	企業立地件数	23	件	18	78.3%	C	ターゲットを絞った重点的な企業誘致活動により、企業立地の促進を図る。
10	「企業のチカラに」とやま立地環境PR事業費	全国的に知名度の高い雑誌に本県の立地環境等をPRする記事広告を掲載し、企業立地の促進や本社機能等の県内移転につなげるもの	9,000,000	企業立地件数	23	件	18	78.3%	C	一定の効果があったことから、予定どおり事業を終了する。
11	企業立地助成事業費	県内ものづくり産業等の発展・競争力強化のため、県の成長産業3分野(「高機能素材分野」「デジタルものづくり分野」「ライフサイエンス分野」)の研究拠点の設立や生産拠点・事業所を新増設する企業に対して助成	108,166,000	新規雇用	20	人	160	800.0%	A	引き続き、企業の投資を支援することにより、新規雇用の創出を図る。

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
12	環水公園ナイトファンタジア事業費	近年、大都市圏から来場の多い環水公園でショートムービー上映、ナイトマーケット等を開催	3,500,000	本事業を通じた富岩運河環水公園の来場者数	10,000	人	90,200	902.0%	A	今後もイベント等により継続的に、誘客を図る。
13	とやまのプロスポーツ魅力PR・交流人口拡大推進事業費	北陸新幹線開業を契機に、沿線県などで県内プロスポーツチームによる本県の魅力PRを実施	6,172,916	PRブースへの来場者数	1,000	人	5,500	550.0%	A	引き続き大規模集客能力がある県内プロスポーツチームと連携することにより、本県のプロスポーツ魅力PR、交流人口拡大に努める。
14	富山駅賑わい創出事業費	県都の玄関口にふさわしい賑わいのある交流拠点を目指し、北陸新幹線開業後の富山駅高架下の商業施設等の誘致	2,952,720	富山駅周辺の歩行者通行量(休日)	32,000	人	37,173	116.2%	A	富山駅在来線高架下開発に向けて、ニーズを把握できたため。
15	新美術館の未来を考える国際シンポジウム開催事業費	海外の美術館等から著名な文化人を招き、新しい美術館について語る国際シンポジウムを開催	8,228,870	参加者数	300	人	300	100.0%	A	予定通り事業を終了する。
16	新近代美術館(仮称)活動体験PR事業費	新美術館での活動を紹介するワークショップや新しい切り口による展示の実例とギャラリートーク等を開催し、開館に向けた機運を醸成	15,134,000	参加者数	500	人	1,200	240.0%	A	引き続き、新美術館の開館情勢の機運を高めるため、広報PR事業を実施
17	東京圏移住相談体制強化事業費	東京圏と県内で、仕事と住まいの一元的な相談体制を強化し、本県への移住者の増加を図る	24,329,392	移住相談件数	1,800	件	779	43.3%	D	若者、女性、高齢者など幅広いにニーズに対応するため、UIターン就職と移住を図る施策を一体的・積極的に展開。
18	北陸新幹線沿線4県合同移住イベント開催事業費	東京圏での移住相談会を北陸新幹線沿線4県と合同で開催し、本県へのUIターンにつなげる	500,759	移住相談件数	50	件	77	154.0%	A	単年度の予定であったが、相談件数の増加に効果はあったことから、内容を見直した上で、首都圏セミナーの1つとしてH28実施
19	とやま農山漁村地域活力創生支援事業費	「NPOグリーンツーリズムとやま(交流地域活性化センター)」による「とやまらしい豊かな自然など地域資源を活かした都市と農村との交流や、地域づくり活動の担い手確保のための活動を支援	14,300,000	交流活動等支援地域数	6	地域	6	100.0%	A	交流人口を拡大し地域の活性化を図るためには、一過性のイベント実施で終わるのではなく継続性を確保することが求められるため。
20	空き家等コーディネート推進事業費	新たに空き家コーディネーターを配置するとともに、空き家の有効活用セミナーを実施	2,750,000	コーディネートの件数	100	件	131	131.0%	A	首都圏における定住促進活動にさらに注力。県内市町村と連携した住民意識啓発にも開催回数を増やして引き続き取り組む。
21	富山・韓国・台湾デザイン交流事業	韓国・台湾の国際的なデザイン関連展示会等への出展や本県でのフォーラムを開催し、交流・連携を推進	7,464,016	韓国・台湾への販路開拓に取り組む企業数	15	社	20	133.3%	A	構築された関係を活かし、台湾デザイン支援機関のネットワークも活用した海外展開支援を行う。
22	富山のデザイン発信力強化事業費	県内企業の特徴的な素材と技術を効果的に発信するため、これらを組み合わせたテーブルウェアの開発を支援し、統一ブランド化を図る	1,138,308	試作したテーブルウェアの点数	5	点	5	100.0%	A	H27の取組成果を商品化し、ブランド発表につなげる。
23	ものづくり県とやま発信事業費	JR富山駅構内のスペースを活用し、ものづくり富山の技術力をPRするため、デジタルサイネージ等を実施	19,887,620	デジタルサイネージによる紹介県内企業数	50	社	18	36.0%	D	整備した環境を有効活用し、引き続き情報発信を行っていく
24	とやま起業未来塾事業費	県内外で活躍する起業家を育成するため、「グローバル・全国展開コース」を新たに開設、また、「ものづくりコース」を「ものづくり・新伝統産業コース」に改編	17,827,030	とやま起業未来塾修了生の創業等済率	71	%以上	71.6	101.6%	A	新規開業の促進に一定の効果があったことから、今年度も引き続き実施する

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
25	若者・女性等創業チャレンジ支援事業費	若者・女性のアイデア等や伝統産業の技術を活かした新商品の開発や新サービスの提供を行う事業の創業等を支援	7,360,816	新商品の開発等に取組中の件数	5	件	7	140.0%	A	単年度の予定であったが、需要が多く、新規開業の促進に一定の効果があつたことから、内容を見直した上で、今年度も実施する
26	航空機産業共同受注サポート支援事業費	共同受注の実現に向けた複数工程による試作品の製作及び大手メーカーとのマッチングに係る経費の一部を助成	450,792	JISQ9100取得企業数	11	社	11	100.0%	A	JISQ9100だけでなく、NADCAPなどのより高度な認証取得の補助を支援していきたい。
27	第32回伝統的工芸品月間国民会議全国大会開催費	11月に記念式典、全国伝統工芸士大会、伝統工芸ふれあい広場等を実施し、本県の伝統的工芸品産業の振興と地域の活性化を図る	17,952,614	全国大会伝統工芸ふれあい広場来場者	30,000	人	38,000	126.7%	A	予定通り事業を終了する。
28	次世代伝統工芸作家挑戦支援事業費	本県の優れた伝統工芸品の海外販路開拓を支援するため、ニューヨークにおいて本県若手作家等の伝統工芸作品をPRするための展示会を開催する。	10,923,452	来場者数	400	人	450	112.5%	A	引き続き、海外での展示会の実施や見本市出展の支援を通じて、伝統工芸品の販路開拓を支援する
29	伝統工芸後継者育成対策事業費	伝統工芸品産業の後継者の確保・育成に関する課題・取組みについて、調査・検討を実施	502,543	検討会からの施策提案	3	件	3	100.0%	A	検討会の施策提案をもとに、後継者育成に関する事業を展開する
30	インドネシア経済訪問団派遣事業費	インドネシアに訪問団を派遣し、現地企業を対象とした富山ものづくりセミナーの開催や現地見本市の視察等を通じて、県内企業の販路開拓・受注拡大を図る	8,418,131	商談件数	5	件	28	560.0%	A	対象国を広げて事業を展開してゆく
31	富山県海外販路開拓サポートデスク事業費(富山・バンコク・台北)	県内中小企業の海外展開・販路開拓支援サービスを実施するため、県内及びバンコク、台北にサポートデスクを設置	14,756,979	海外販路開拓相談件数	100	件	262	262.0%	A	引き続き、県内企業の海外販路開拓を支援する。
32	とやま型農業成長戦略チャレンジ支援事業費	農業の成長産業化を図るため、地域のモデルを目指して農業所得の増大に取り組む経営体を支援するとともに、6次産業化の促進のため、農食連携の魅力発信、商品・サービスの開発等を支援	18,795,000	3パターンモデルでチャレンジ経営体を設定	4	経営体	4	100.0%	A	地域のモデルとなる「とやま型農業経営モデルの確立」を図るとともに、観光業者との連携による6次産業化の取組みに対し支援を行う。
				新商品・新サービスの開発数	8	件	29	362.5%	A	
33	薬用作物実用化推進事業費	県内産薬用作物の新たな用途・需要量・活用の課題等の調査及び、生産者・実需者等が情報交換を行うプラットフォームを整備	10,329,125	産学官による意見交換の開催数	1	件	1	100.0%	A	プラットフォームをより充実させるとともに、薬用作物の評価用のサンプルを利用して、県内で生産・活用が期待される薬用作物の選定を進め、新たな製品の開発を促進する。
				産学官による新しい製品開発の取組事例数	1	件	0	0.0%	D	
34	とやま型冬期林業チャレンジ支援事業費	林業の担い手の定着等を進め、成長産業化につなげるため、冬期(積雪地)における伐採や搬出などの林業の新たな作業体系を実証する取組みを支援	11,743,509	冬期(12~3月)林業の実証による通年雇用者	16	人	11	68.8%	C	どのような実証が必要か、計画やデータ収集の方法を、関係者で連携・工夫する。
35	クリエイティブ産業振興事業費	県内企業・製品の高付加価値化につながるクリエイティブ産業の振興や女性が輝く職場の創出を図るため、クリエイティブ産業の情報発信や活用を支援	6,501,390	県内クリエイターを活用した県内中小企業のモデル事業件数	10	件	11	110.0%	A	各事業者に自主的な取組みを促すため、クリエイター活用に係る優良事例の普及啓発に取組む。

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
36	免税店開設支援モデル事業費	免税店の開設に要する店舗の環境整備等を支援することで、外国人観光客の受け入れ拡大を図る	218,000	免税店開設店舗数	150	店	313	208.7%	A	予定通り事業を終了する。
37	富山県の特徴を活かした中山間地域資源利活用モデル構築事業	中山間地域の様々な地域資源を掘り起こし、地域全体で利活用するため、「中山間地域資源利活用モデル」を構築	4,994,120	地域資源を利活用するモデル地区の構築	2	地区	3	150.0%	A	本事業で選定したモデル地区において、様々な地域資源を活用して所得拡大を図る取組を実践する。
38	女性による建設業魅力発掘・PR事業費	土木の魅力を女性の視点を活かして発信することにより、建設業の若手入職者の増加を図る	997,488	県内建設業従業員の内、29歳以下の割合	7.5	%以上	8.5	113.3%	A	全国値の10.9%まで引き上げを目指して、広報、啓発に力を入れる。
39	ミラノ国際博覧会参加事業費	2015年ミラノ国際博覧会日本館イベント広場において、富山県の食、観光等をPR	25,000,000	パネル展示見学者	20,000	人	20,000	100.0%	A	予定通り事業を終了する。
				パネル展示、ステージショー、試食コーナー体験者	320	人	320	100.0%	A	
40	イタリア料理イベント開催支援事業費	日本イタリア料理協会が実施する関係イベントを支援し、本県食材の販路拡大や本県の魅力発信を図る	6,500,000	商談会への来場者数	1,000	人	983	98.3%	B	県産食材等の魅力発信及び販路拡大に効果があったことから、今年度も引き続き商談会を開催する。
41	東京圏における物産と観光展開事業費	北陸新幹線開業効果を最大限に活かすため、東京と埼玉で特産品紹介及び観光PRを実施	19,045,975	出展者	40	社	56	140.0%	A	事業を継続し、今後も観光客の誘致増大並びに本県地場産業の振興を図る。
42	中京圏誘客強化対策事業費	特産品や観光地の知名度向上、販路拡大を図るため、名古屋市内で特産品紹介及び観光PRを実施	11,015,330	出展者	40	社	35	87.5%	B	事業を継続し、今後も観光客の誘致増大並びに本県地場産業の振興を図る。
43	関西圏戦略的PR事業費	関西富裕層の多い阪急線沿線でのPRを実施	13,778,320	観光物産イベントへの来場者数	5,000	人	5,180	103.6%	A	首都圏PRや東北地方等新たな市場にPRを行うため。
44	富山の特産品魅力発信事業費	旅行者に魅力ある本県の特産品をPRするため、CICビル前広場等で駅前マルシェや県産品フェアを開催	1,700,000	特産品の新商品販売に向けて具体的な検討に入っている件数	5	件	3	60.0%	C	各店舗やアンテナショップを活用し、富山の特産品の魅力の効果的な発信を行っていく。
45	富山の「食と技」魅力発信誘客事業費	富山の食と技の魅力を活用し、国内外からの誘客を図るためのプロモーションを展開	9,488,190	レストラン富山メニュー利用者数	1,300	人	3,642	280.2%	A	高い事業成果が望めるため、継続した事業展開を予定する
46	海の幸・山の幸ブラッシュアップ事業費	「天然の生け簀 富山湾鮎」ブランドイメージの向上と「山の幸」企画のブラッシュアップ及びPRを実施	2,640,400	ブラッシュアップのための店舗への訪問数	20	件	28	140.0%	A	今後も継続的に、県広報媒体での広告を実施し、誘客を図る。
47	とやまの農林水産品企業連携東京圏PR事業費	東京圏の企業の社員食堂やイベント・会合等における、6次産業化商品などのPRに対して支援	516,000	延べ出展事業者数	10	件	16	160.0%	A	今後は農林漁業者による自主的な情報発信に移行するため

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
48	とやまの農林水産物輸出促進事業費	バイヤーとの商談会の開催や、海外での物産展出展などにより、県産農林水産物等の輸出を促進	7,494,149	海外での物産展などの参加企業数	14	社	13	92.9%	B	輸出促進方針を策定するとともにセミナー開催などにより参加企業の増を目指す
49	「富のおもちかえり」ブラッシュアップ事業費	「富のおもちかえり」商品の拡充及びPRキャンペーンを実施	6,511,070	新商品開発	3	件	4	133.3%	A	製造業者による販売体制の確立や、県内外でのPR活動を実施
50	「とやま弁当(仮称)」等の魅力発信事業費	東京駅等での「とやま弁当(仮称)」の販売やチューリップのPRなど、食や農産物の魅力を発信	23,097,867	弁当の販売個数	10,000	個	5,754	57.5%	D	民間企業において、とやま弁当の継続販売を実施
51	地産地消大商談会2015開催事業費	東京圏ホテルの料理人等と県産食材事業者とのマッチングを図るため、県内で大商談会等を開催	5,350,000	商談会開催による商談件数	120	件	213	177.5%	A	規模・内容を拡充して実施予定
52	東京圏女性ネットワーク発掘交流促進事業費	東京圏の若い旅好きな女性をターゲットにした雑誌・インターネットでの複合的な特集や、「ぐるなび」と連携したPRを実施	11,000,000	とやまwebマガジンの会員登録者数	1,500	人	1,528	101.9%	A	富山を「知る」ことから「アクション」(来県する、県産品を購入する等)につなげたい。
53	「ご当地自販機」東京圏販路開拓社会実験事業費	東京圏に県産品の「ご当地自動販売機」を設置し、認知度向上や販路開拓の社会実験を実施	3,831,700	販売物品売上金額	30	万円/月	40	133.3%	A	東京メトロ有楽町駅から東京駅へ設置場所を移動しさらなる認知度アップを図る。
54	東京圏とやまコラボレーション推進事業費	北陸新幹線開業後の東京圏での効果的なPRや、連携のとれた東京圏事業の展開に関する経費	5,898,960	とやまwebマガジンの会員登録者数	1,500	人	1,528	101.9%	A	より一層の魅力発信につなげられるよう、効果的なイベント参加に努める。
55	富山県・新観光振興戦略事業費	新幹線開業後の新たな観光振興事業の展開	9,415,802	宿泊者数	3,000	千人	3,126	104.2%	A	平成28年3月に、「新・富山県新観光振興戦略プラン」を策定した。H27～H31の間、同プランを基本計画として観光振興を推進していく。
56	着地型旅行商品ブラッシュアップ事業費	県内各地の観光協会等が開発する着地型旅行商品をブラッシュアップし、販売促進を図る	19,788,705	着地型旅行商品の受注件数	7,500	件	25,625	341.7%	A	事業を継続することで、更なる旅行商品の磨き上げ、販売体制の強化に努めていく。
57	とやま観光未来創造塾事業費(グローバルコースの新設)	既存の3コースに加え、新たに「グローバルコース」を新設し、訪日外国人旅行者向けのガイドツアーを企画するグローバル人材を育成	11,928,606	観光未来創造塾修了者	60	人	65	108.3%	A	今後は、従来の取組みに加え、起業や農業分野の本県人材育成事業と連携して共同講座を開催し、観光産業と他産業との連携を促進していく。
58	旅行者のおもてなし環境・拠点の魅力向上事業費	新幹線開業後の交流人口の変化を踏まえ、宿泊機能のあり方など、本県のおもてなし環境の向上に向けた事業を展開	3,475,660	宿泊者数	3,000	千人	3,126	104.2%	A	調査結果に基づき、おもてなし環境・拠点整備にむけた検討を行っていく。
59	「杜の賑い」開催事業費	JTBグループで毎年開催している郷土芸能を一堂に集めたイベント「杜の賑い」を本県で開催	7,500,000	参加者数	5,000	人	4,107	82.1%	B	予定通り事業を終了する。
60	立山黒部アルペンルートお出迎え充実事業費	立山黒部アルペンルートの玄関口「立山駅」で、県内観光地のPRイベントを実施	1,000,000	立山黒部アルペンルート「立山駅」の来訪者数	50	万人	54	108.8%	A	今後は、地元(立山黒部貫光)が中心となり事業を継続していく。

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
61	立山砂防世界文化遺産調査・魅力発信事業	世界遺産の登録に向け、日本イコモス国内委員会の理事会を富山での開催や、県民向けのシンポジウムや立山砂防施設の見学会・意見交換会を開催するとともに、外国人観光客向けに立山カルデラ砂防の魅力伝えるため、立山カルデラ砂防博物館の展示解説等の多言語化を実施	16,387,035	シンポジウム参加者数	200	人	250	125.0%	A	当該シンポジウムでの議論を踏まえて国際シンポジウムを行い、国内外への更なる魅力発信を図る。
62	台湾における「富山の魅力PRイベント」開催事業費	台湾からの誘客促進を図るため、現地で観光物産展を開催するとともに、市町村と連携した観光PRを実施	7,515,077	立山黒部アルペンルートへの外国人観光客入込数	18	万人	19.7	109.4%	A	今後とも、各市場の状況をふまえながら誘客施策を展開していく。
63	東アジア誘客メディア発信事業費	中国からの観光客誘致等を図るため、テレビ番組やインターネットを通じたプロモーションを実施するとともに、富山へ直行便を利用して来日する団体ツアーに支援	25,980,076	立山黒部アルペンルートへの外国人観光客入込数	18	万人	19.7	109.4%	A	SNS事業については引き続き県で実施していく。
64	東南アジア誘客強化事業費	東南アジアからの誘客を図るため、訪日旅行専門テレビの放映や観光説明会等を実施	12,220,997	立山黒部アルペンルートへの外国人観光客入込数	18	万人	19.7	109.4%	A	今後も継続的に、誘客を図る。
65	羽田乗継便活用タイ誘客事業	タイから本県への旅行商品の造成や現地有名タレントによる情報発信など誘客策の強化や、県内の案内看板や飲食店メニューへのタイ語表示の促進	9,438,075	立山黒部アルペンルートへの外国人観光客入込数	18	万人	19.7	109.4%	A	今後も継続的に、誘客を図る。
66	インド映画等ロケ地巡礼促進事業費	インド映画等、外国で上映される映画の県内ロケ地をホームページで紹介するとともに、ロケ地巡礼ツアーを提案し、海外誘客を促進	4,876,400	立山黒部アルペンルートへの外国人観光客入込数	18	万人	19.7	109.4%	A	今後も継続的に、誘客を図る。
67	北陸新幹線開業FIT(外国人個人旅行者)向け案内動画制作事業費	FIT(外国人個人旅行者)向けに、外国人留学生が県内観光地を実際に案内している動画を制作し、動画サイトに投稿	2,700,000	立山黒部アルペンルートへの外国人観光客入込数	18	万人	19.7	109.4%	A	今後も継続的に、誘客を図る。
68	国際会議誘致促進・開催支援事業費	国際会議の誘致を図るため、海外での誘致活動を実施	1,755,194	ICCA指標に基づく国際会議件数	10	件	2	20.0%	D	国際会議開催が決定したことにより、会議参加者の受入環境を整備するとともに、国際会議誘致をさらに強化する内容に発展。
69	文化芸術の創造と発信による人材育成・人材交流事業	2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催実現を視野に入れ、今後、世界からの交流人口の増加による文化芸術の創造と発信による持続可能な農山村発展モデルを造ることで「地方創生」に寄与することを目指すもの	53,000,000	外国人交流人口の拡大	3,000	人	800	26.7%	D	引き続き、外国人交流人口を拡大するよう事業に取り組む
70	富山湾ブランド化推進事業費	①「世界で最も美しい湾クラブ」加盟記念普及活用事業費 「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟が実現したことから、その称号を活用した事業を普及・推進 ②「世界で最も美しい富山湾」PR推進事業費 「世界で最も美しい富山湾」加盟を機に、富山湾の魅力を国内外からの来訪者にアピールするため、富山湾沿岸の県有地等にPR案内板を整備	15,945,000	富山湾をPRする民間主体のイベント数	5	件	6	120.0%	A	富山湾を活用したイベントを通して富山湾の魅力が県内外にさらに広まるよう、「世界で最も美しい富山湾」のPRに取り組む。
71	サイクリング活用による魅力創出・発信事業費	①富山湾岸サイクリング大会の開催、②台湾メディア等モニターツアーの実施、③サイクリングツアーガイド育成講座の開催支援	9,161,688	台湾からのサイクリングツアー件数	1	回	1	100.0%	A	イベントの開催規模拡大など、サイクリングを活用してさらなる誘客を図る。

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
72	マリンスポーツ等プロモーション事業費	マリンスポーツ等旅行商品の売り込みや関連雑誌等とのタイアップにより、県外からの誘客を促進	3,499,200	商品採用件数	4	件	3	75.0%	C	富山湾の魅力をもっと高める新たなマリンスポーツ商品の造成に取り組む。
73	自家用船舶オーナー誘致促進事業費	拡張される新湊マリーナへ自家用船舶オーナーを誘致するため、効果的なPR・誘致活動を実施	8,171,230	新湊マリーナの新たな契約隻数	80	隻	23	28.8%	D	更なる知名度向上に向け、新湊マリーナのPRや体験型ツアー等を実施し、船舶オーナー誘致に取り組む。
74	看護系高等教育機関整備検討事業費	今後の県内の看護系高等教育機関の整備充実について検討	428,627	公的病院の看護職員における大学卒業者の割合	15	%	10.8	73.5%	C	県立大学看護学部の開設に向けて準備を進める。
75	中高年齢層向け介護出前講座開催事業費	定年退職後の介護職への再就職を促すため、企業での中高年齢層向けの介護出前講座の開催や福祉介護事業所の見学会を実施	525,000	出前講座参加者	160	名	65	40.6%	D	中高年齢層等を対象として、介護職に興味のある人材への就職支援(入門的研修の実施)などへの別事業での展開を図る。
				見学会参加者	60	名	12	20.0%	D	
76	「めざせ健康寿命日本一」応援キャンペーン事業費	県民全体の健康づくりへの意識向上を図るため、健康情報を標記したステッカー等の掲出によるキャンペーンの実施	7,036,800	ポスター配布等参加施設数	5,000	施設	1,278	25.6%	D	今後も別事業で、健康寿命延伸のための生活習慣改善の普及啓発を実施していく。
77	富山版減塩プロジェクト事業費	食品業界との連携による減塩商品の開発・普及活動など各食品組合が実施する減塩対策を支援	500,000	セミナー等事業参加企業数	30	社	27	90.0%	B	食品製造業者には減塩に対する意識向上は、一定程度できたため、今後は消費者の意識向上のための別事業を展開する。
78	サラベジ！推進プロジェクト事業費	働く世代の野菜不足を解消するため、職場等での野菜摂取を促進する仕組みや販売方法等を検討し、モデル事業を実施	2,492,444	参加企業	10	社	7	70.0%	C	野菜摂取等の食生活改善の効果が目に見えるため、今後も参加企業等を募集し事業を継続する。
79	冬こそウォーキング推進プロジェクト事業費	冬季の生活習慣の改善のため、冬のウォーキングマップにより、楽しみながら身体活動量の増加を図る	5,603,840	参加商店街、施設数	30	施設	11	36.7%	D	運動習慣の定着のために、年間を通じてのウォーキングの推進を図る。
80	地域交通推進事業費	北陸新幹線やあいの風とやま鉄道の開業により地域交通を取り巻く環境が変化したことを踏まえ、地域交通の利用促進策を展開するもの	15,346,897	鉄軌道・バスの利用率(1人あたりの県内の鉄軌道・バスの年間利用回数)	39	回	45	115.4%	A	地域交通ビジョンの取り組みを推進するため、有識者等で構成するフォローアップ会議を開催することとしている。
81	北陸新幹線開業効果促進事業費	北陸新幹線の開業効果を最大限に引き出すため、1周年記念イベント等の開業効果促進施策を展開	15,971,168	イベント参加数	3,000	人	2,500	83.3%	B	予定通り事業を終了する。
82	ノーマイカー・公共交通利用促進事業費	人口減少対策のほか環境対策やエコな取組みとして公共交通の利用を促進するため、利用できる交通機関を拡充してノーマイカー運動を実施	1,823,670	鉄軌道・バスの利用率(1人あたりの県内の鉄軌道・バスの年間利用回数)	39	回	45	115.4%	A	毎年有効性を高める改善を加え継続することとしている。
83	あいの風とやま鉄道駅舎利活用促進事業費	あいの風とやま鉄道の開業を契機に、地域住民、企業、団体による駅舎の積極的な利用等の取組みを促進するため、モデル的な利活用を支援	4,309,000	あいの風鉄道利用者数	98	%	105	107.1%	A	あいの風とやま鉄道開業に合わせた駅舎の利用促進を図るための改修事業が一通り終了したため。

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
84	「鉄軌道王国とやま」全国発信事業費	富山県が有する多種多様な鉄軌道財産(二次交通)を大都市圏等にアピールする全国発信事業の実施	4,298,073	鉄軌道・バスの利用率(1人あたりの県内の鉄軌道・バスの年間利用回数)	39	回	45	115.4%	A	引き続き、本県の多様な鉄軌道の魅力を全国に発信するため、ポータルサイトを設置する。
85	ぐるっと富山 観光地アクセス充実事業費	観光路線バスやバスツアーの運行支援により、総合的な観光アクセス網を整備・発信	32,048,782	観光ツアーバスの造成数	20	企画	22	110.0%	A	事業を継続していくことで、更なる周知定着、また旅行商品の充実を図る。
86	内航RORO船輸送実験利用促進事業費	伏木富山港と苫小牧港を結ぶRORO船の定期運航化に向け、荷主企業が輸送実験として試行的にシフトする際の輸送経費を助成	743,733	新たにRORO船輸送にシフトした貨物数	50	台	5	10.0%	D	引き続き事業を実施し、集荷促進を図る。
87	東京便利用推進レンタカーキャンペーン事業費	新幹線開業後の富山ー東京便の利用促進を図るため、富山空港でレンタカーを借り受ける者に利用料金を助成	5,875,230	富山空港の利用者数(国内線・国際線計)	60	万人	64	106.7%	A	東京便利用者に対するレンタカー割引を引き続き実施する
88	「地域間・国際交流拡大」東京便利用推進事業費	新幹線開業後の富山ー東京便の利用促進を図るため、東京便の乗継便PR、沖縄・九州・四国乗継キャンペーン、大手福利厚生会員組織タイアップキャンペーン、リピート客への特典付与等を実施	24,605,548	富山空港の利用者数(国内線・国際線計)	60	万人	64	106.7%	A	県内のほか首都圏・飛騨高山地域でも、引き続き東京便のPRを展開する
89	富山きときと空港北信越利用圏域拡大事業費	北陸新幹線沿線からの新たな旅客需要を取り込むため、北信越地域を対象とした、新幹線及び国際線利用の助成やファミツアー等を実施	6,244,836	富山空港の利用者数(国内線・国際線計)	60	万人	64	106.7%	A	一部の事業を継続し、今後も北信越からの利用者の拡大を図る。
90	札幌便利用促進キャンペーン事業費	北海道との交流人口拡大のため、春と冬に札幌便のキャンペーンを実施	4,000,000	富山空港の利用者数(国内線・国際線計)	60	万人	64	106.7%	A	需要が落ち込みやすい冬期を中心に、引き続き路線のPRを実施していく
91	九州航空路線誘客推進強化事業費	九州から羽田空港乗り継ぎで来県する旅行者の増加を図るため、九州エリアを対象とした旅行商品造成やツアー催行を支援	862,192	九州地区旅行会社の招聘社数	5	社	4	80.0%	B	引き続き、「着地型旅行商品ブラッシュアップ事業」等を活用し、九州地区からの誘客に取り組む。
92	アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業費	アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進	10,057,165	アセアン地域からの新たな外国人留学生数	5	人	5	100.0%	A	アセアン地域に加え、インドからの留学生受入れ拡大を目指す。
93	私立高等学校キャリアプランニング推進事業費	「キャリア教育アドバイザー」(2名)を配置し、地元企業への就職促進を図る観点を強化した人材育成・就労支援を実施	4,468,099	就職内定率(12月末調査)	3	位以内	1	100.0%	A	引き続き就職支援アドバイザーを配置し、12月末調査における就職内定率の全国上位を維持する
94	県立高等学校キャリアプランニング推進事業費	「キャリア教育アドバイザー」(2名)を配置し、地元企業への就職促進を図る観点を強化した人材育成・就労支援を実施	4,236,687	就職内定率(12月末調査)	3	位以内	1	100.0%	A	県内企業理解を推進するためのモデル校の指定や、講座の開催の支援等を充実させる。
95	産業界のニーズを踏まえた県立大学の学科拡充事業費	県内産業界への優れた人材の供給を促進するため、生物工学科など各学科の拡充に向けた取組みを進めるもの	497,203	県内企業就職率	45	%以上	42.8	95.1%	B	予定通り事業を終了する。
96	元気とやま街コン等応援事業費	「出会いの場」の創出による地域活性化を図るため、若者等が地域で気軽に参加でき、出会うことができる交流イベントを支援(対象25団体)	2,790,000	イベント参加者カップル成立数	100	組	65	65.0%	C	結婚支援ネットワークを形成し、効果的な婚活イベントの横展開を図る。

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
97	男性不妊症対策事業費	男性不妊症治療費に対して助成するとともに、ホームページによる情報提供を実施	2,091,800	助成申請者数	8	件	3	37.5%	D	一定の需要もあり、今後も継続し、経済的負担の軽減を図る。
98	不育症治療研究事業費	不育症に係る研究治療を富山大学附属病院に委託するとともに、不育症に関する情報提供を実施	3,018,326	治験参加者数	100	件	45	45.0%	D	引き続き、事例の集積を図り、治療のガイドライン作成やフォロー体制の構築を図る。
99	がんばる子育て家庭支援融資利子補給事業費	多子世帯の教育費等の負担軽減を図るため、利子補給により本融資を実質無利子化	4,949,000	新規融資件数	20	件	271	1355.0%	A	今後も継続して利用者の負担軽減を図る必要がある。
100	とやまっ子みらいフェスタ等開催費	家族のふれあい、子育ての楽しさの再認識、子育て支援策の理解普及を図るイベントの開催	9,710,939	イベント参加者数	10,000	人	8,250	82.5%	B	今後も継続して子育て家庭及び子育て支援団体の交流を促進していく。
				サークル交流会参加団体数	20	団体	33	165.0%	A	
101	とやまの高校生ライフプラン教育充実事業費	赤ちゃんとのふれあい体験や産婦人科医の特別授業・ライフプラン教育等を通して、富山で働き子育てする良さを学び、地元定着やUターン促進につなげる	2,172,382	高校生の赤ちゃんふれあい体験を実施する学校数	24	校	20	83.3%	B	作成した冊子の活用を推進するとともに、身近な地域人材を活用した講座を充実させる。
基礎交付合計			976,990,000							

【上乘せ交付分】タイプ I

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
102	戦略的定住・半定住トータルサポート事業	北陸新幹線が開業し、富山・東京間が2時間8分で結ばれたことをチャンスと捉え、就職相談もあわせた「大同窓会」の開催をはじめ、首都圏在住者が主体的に取り組む富山の魅力発信から地域住民が主役の定住者受け入れ地域づくりまで、定住促進を総合的に支援することにより、本県への移住者の一層の増加を図る。	55,442,652	県・市町村の相談窓口等を通じた、H27年度の年間移住者数	480	人	462	96.3%	B	若者、女性、高齢者など幅広いニーズに対応するため、地方創生推進交付金を活用し、UIターン就職と移住を図る施策を一体的・積極的に展開する。
103	とやま観光新時代の旅行者へのおもてなし環境・拠点整備事業	日本版DMOとしての(公社)富山県観光連盟(現「(公社)とやま観光推進機構」)の機能強化及び交通網を活かした訪日旅行の拠点としての受入環境整備を行うことにより、増加する旅行者(特に訪日外国人個人旅行者(FIT))等の県内・近県周遊に係る魅力と利便性の向上を図り、県内での滞在時間及び消費行動の拡大を促進する。	126,402,466	宿泊旅行統計調査における県内での宿泊者数	2,900	千人	3,126	107.8%	A	地方創生推進交付金を活用し、事業を継続していくことで、引き続き旅行者の利便性向上や滞在時間の拡大等を図る。

No	交付対象事業の名称	事業概要	実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)			本事業終了後における実績値			実績値を踏まえた事業の今後の方針
				指標	指標値	単位	実績値	達成率	達成度	
104	質の高い芸術文化の創造と世界発信・国際交流事業	国際的に定評のある地域密着の文化資源等を戦略的に最大限活用した質の高い芸術文化の創造と発信により、過疎地等において外国人交流人口の拡大と国際交流の拡大を図り、地域の活性化を行う。	59,000,322	宿泊滞在する外国人交流人口の拡大:延宿泊数	3,000	人	800	26.7%	D	引き続き、外国人交流人口を拡大するよう事業に取り組む
105	環境先端県づくりに向けた環境グローバルリーダー等育成事業	環境先端県を支える“人”と“環境づくり”に取り組んできたところであり、産学官民がそれぞれ保有する知識や技術、経験、人的ネットワークを活用し、①海外展開を担う人材の育成と②海外展開に必要な情報の収集・整理等を支援することにより、県内環境産業の国際競争力を向上させる。	14,837,480	県内環境産業への就職活動の開始人数	15	人	2	13.3%	D	若手経営者等を対象として経営戦略などの実践的な講座を開催し、海外で活躍できる人材を育成するほか、今後のタイとの連携やビジネス展開に向けてタイ環境訪問団との意見交換等を行う。
				海外での事業化に取り組む企業数	15	社	13	86.7%	B	
106	薬都とやまヘルスケア創造プロジェクト	県内産業の振興と県民・国民の疾病予防・未病対策の推進、健康寿命の延伸を図ることを目指して、県内の大学・企業にある、疾病予防・未病対策などに資する優れたシーズの育成と実用化を支援する。また、生活習慣病の予防及び未病対策の必要性を啓発する事業を実施し、県民が重症化予防に重点を置いた生活習慣の実践への意識付けを目指す。	34,470,583	初期臨床開発(又はそれに相当する開発ステージ)に進んだシーズ	1	件	1	100.0%	A	地方創生推進交付金を活用し、シーズの実用化に向けた支援や、健康寿命延伸に向けた取組みの推進を継続する。
				ヘルスケアに関する研究会参加企業数	15	社	41	273.3%	A	
				大規模臨床開発(又はそれに相当する開発ステージ)に進んだシーズ	1	件	0	0.0%	D	
				ヘルスケア関連用品等の製品・事業化	1	件	1	100.0%	A	
				健康合宿への参加者数	20	人	31	155.0%	A	
107	北陸新幹線沿線の地域間連携による新たな広域周遊観光ルート形成事業	北陸新幹線の開業を契機とし、長野・富山・石川三県が連携し、日本海側と太平洋側を結ぶ広域周遊観光ルートの形成を促進する。	18,825,624	平成28年富山県外国人宿泊者数	16	万人	20	128.7%	A	継続的な取組が必要であり、国のVJ事業等を活用して、事業を見直しながら継続していくこととした。
代替	創業・ベンチャー挑戦応援事業	独自の技術やアイデアを活かした新商品開発・新サービスの提供や、空き家店舗等の活用等により地域活性化に貢献する事業の創業等を支援する。	9,816,090	新商品の開発等に取り組中の件数	5	件	8	160.0%	A	需要が多く、新規開業の促進に効果があったことから、今年度も引き続き実施する
代替	文化振興推進事業費	地域における文化を通じた人々の交流を推進し、文化の力によるにぎわいの創出と県民一人ひとりが心豊かな生活を送ることができる地域社会の構築を目指す。	16,067,400	文化資源の展示会等への来場者数	15,000	人	16,649	111.0%	A	今後も魅力ある企画展の開催に努める。
代替	北陸新幹線開業記念オペラ開催支援事業	北陸新幹線の開業を記念して、世界的に高い評価を受けたオペラ公演を開催することで、さらなる交流人口の拡大、地域活性化を図る。	10,450,000	オペラ公演への来場者数	800	人	843	105.4%	A	当該公演は継続開催されない。他事業により引き続き地域の活性化、交流人口の拡大等に取り組む。
代替	世界遺産登録20周年記念事業	「白川郷・五箇山合掌造り集落」の世界遺産登録20周年を機に、合掌造り集落の魅力を首都圏に広く発信するとともに、高速道路を活用した周遊観光を促進し、両県への誘客を図る。	6,319,510	首都圏におけるPRイベントの来場者数	30,000	人	41,000	136.7%	A	共同プロモーションに加えて、戦略的な広域観光の促進を図る。
	上乗せ交付(タイプⅠ)合計		351,632,127							

【上乗せ交付分】タイプⅡ

108	ICTを活用した医療圏を超えた「病・病連携」推進事業	県民が、県内の医療機関で切れ目なく安心して医療を受けられるよう、二次医療圏の中核病院と、高度で先進的、専門的な三次医療を提供する病院(県立中央病院)との連携を促進する。	9,999,720	病院間の地域連携パス(手術依頼など)	20	件/月以上	9	45.0%	D	内科以外の標榜科についても取り組みを促進させる。
-----	----------------------------	--	-----------	--------------------	----	-------	---	-------	---	--------------------------

	総合計		1,338,621,847							
--	-----	--	---------------	--	--	--	--	--	--	--